

Rotary



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 石川 元信

幹 事 谷田部 修

会報・雑誌委員長 田崎 信孝

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3009号 2023年8月1日(晴れ) 第5回例会 会員数105名

ハイブリッド例会

点 鐘 石川 元信会長
司 会 副SAA 谷田部 (勝) 会員

◇国歌「君が代」

◇ロータリーソング「四つのテスト」

◇本日のランチ スープ サラダ ステーキ
デザート

ビジター紹介 小林 (正) 副会長

◇来訪ロータリアン

1名(1クラブ) 累計26,615名
東京あけぼのRC 岩瀬 顕子 様

会長挨拶 石川 元信 会長

皆さん、こんにちは。本年度は職業奉仕を中心というテーマですが、私自身、何が出来るかと思うと、「法話」になるのかなと思います。今日、8月1日は、地獄の窯が開いてご先祖様が帰ってくる日です。お盆の話をしようと思ったのですが、朝からすごい雷がありましたので、雷の話をさせていただきます。田んぼの横には田の神様があって、その隣には雷神様を祭っています。稲妻は「稲のつま」と書きます。日中、太陽を燦燦と浴び、夕立が多くの水を恵み、稲がすくすくと育ち稔ります。大変ありがたいですが、落ちればとても怖いことです。なんとか落ちないようにと、雷が鳴ると「くわばらくわばら」と言います。これには2つ説があるといわれています。菅原道真公が、左遷されたことで怨霊となり、恨みを晴らすため雷を落としました。道真公の治めた「くわばら」という土地には雷が落ちなかったことから、「くわばら」ですので雷を落とさないでください、ということがひとつです。もう一つは、大切な絹の織物を作るためにお蚕さんを飼いますが、桑の葉

は大事な食事です。「桑原に雷を落とすのをどうぞ、お見逃しください。」ということです。今日は、ご先祖様がゆっくりと帰ってくる日です。雷という号砲が鳴ったのかなと思います。午前祖様を元気に迎えられるようにお過ごしいただければと思います。



幹事報告

谷田部 修 幹事

◇ロータリーレート 8月は1ドル141円。

◇7月25日に宇都宮東ロータリークラブ夫人の会第37回総会が開催されました。2022年度会務会計、監査報告の承認。2023年度会務予算(案)が可決されました。新会長に渡邊敦美さん(渡邊有規会員夫人)、幹事に横堀清美さん(横堀学会員夫人)が就任されました。

ご挨拶・PR



東京あけぼのRC 岩瀬 顕子 様

皆さん、こんにちは。私は、宇都宮市出身です。昨年12月の地区大会で司会をさせていただきました。高校の時、ロータリーの交換留学プログラムでアメリカに1年間留学させていただきました。今日は私が企画・脚本・出演をしている舞台の宣伝をさせていただきます。栃木県のお味噌屋さんが舞台で、全編栃木弁です。また、映画「シェアの法則」もよろしくお願ひいたします。

・舞台「オミソ」 9月8日(金)・9月9日

(土) 栃木県総合文化センターサブホールにて上演



委員会報告

◇親睦委員会

黒澤副委員長

＜誕生祝い・8月＞

会員誕生

伴 誠、羽石 光臣、平出 直、
松本 弘元、永井 泰幸、中村 吉辰、
大塚 稔、関 元明、杉本 充彦、
高木 敬、八城 光男、吉川 卓志

各会員

夫人誕生

伴 誠、飯村 尚志、菊地 正幸、
木下 仁志、小尾 功、辻 裕司

各会員の奥様

今年度各委員会の事業計画の発表（2）

1. 親睦委員会 中山靖之副委員長
会員相互の親睦を深める企画を立案・実行致します。会員及び家族相互の親睦を深めるため、
①会員誕生月に記念品贈呈と会員夫人に対しては花を贈呈する。
②新会員とのコミュニケーションを深め、積極的に声掛けをする。
③例会受付での元気な挨拶。
④ゴルフ・日帰りハイキング等の企画を充実させる。
⑤趣味の会とのコラボレーションを発展させ、会員の退会を防ぐ。
2. ロータリー情報委員会 塚越淳史委員長
①新会員にロータリークラブの歴史と原理について情報提供し、理解を深めていただく。
②入会3年目未満の会員に対してロータリークラブ、国際ロータリー、ロータリー財団に関する勉強会を年2回開催する。
③入会5年目未満の会員に対してRLI（ロータリーリーダーシップ研究会）への参加を呼びかけ、ロータリーの知識を広げていただき、より良いクラブ作りをする。
④親睦委員会等、関連する委員会と連携し、会員相互の親睦を深めることに努める。
⑤地区大会やIM等への積極的な参加及び他クラブへの積極的なメイキャップを推奨する。
3. 職業奉仕委員会 山中和弥委員長
ロータリアンとして「自己の職業への誇りと職業を通じて社会貢献すること」へのより一層の理解を深め、優れた職業人となるための活動を行います。
①四つのテストの理解を深めて頂くため、例会時に斉唱をします。

- ②会職場訪問を実施し、職業奉仕への理解を深めます。
- ③地域に職業を通じて貢献した人を表彰する事業として、宇都宮東警察署の署員表彰を行います。
- ④職業奉仕に関する卓話を実施し認識を深めます。

4. プログラム委員会 小林弘治委員長

- ①会長方針の「希望と安心をあたえ 喜びを分かち合おう」をテーマにプログラムを作成します。
- ②各委員会と連携し、魅力あるプログラム作りを心掛けます。
- ③会員から、卓話者の紹介及び希望するテーマを広く受け入れます。
- ④ロータリー月間のテーマに合わせて、様々な方々に卓話を依頼します。
- ⑤会員の親睦を図ると共に、出席率を高め、退会防止と会員増強に努めます。

5. 社会奉仕委員会 手塚正智委員長

- この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響により満足に行えなかった奉仕活動を復活させるという目標を立て、三井ガバナー、石川会長の方針に則り、社会奉仕活動の機会を増やしたいと考えます。現在のところは
- ①地区補助金を用いた「宇都宮市つながりサポート女性支援事業」への支援。
 - ②青少年奉仕委員会、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、夫人の会と連携し、バンバ広場共同清掃奉仕活動の実施を計画。
その他に、宇都宮市内10クラブと連携した大々的な奉仕活動が出来ればと思っています。会員の皆様！共に汗を流しましょう！！

6. 国際奉仕委員会 片嶋常隆委員長

- 国際理解、親善、平和を目的とした、国際奉仕活動を実践します。
- ①台湾鳳山西區扶輪社との交流を推進します。次年度の細谷年度が姉妹クラブ締結5周年となり、それに向けての準備を考えていきます。また、今年11月に台湾鳳山西區扶輪社が来訪するため、その準備を進めます。
 - ②グローバル補助金を活用した国際奉仕活動の取組みについて検討します。

地区委員会から他クラブとの連携について話があれば前向きに検討したいと思います。

7. ロータリー財団委員会 細谷俊夫委員長

- ①ロータリー財団について会員に協力が得られるように、財団プログラム及びロータリー財団の活動を紹介し、理解を深めて頂けるよう活動します。
- ②ロータリー財団への年次基金とポリオプラス

寄付の地区目標達成と、恒久基金寄付への協力をお願いします。

- ③社会奉仕委員会と連携し、財団地区補助金を活用して、「宇都宮市つながりサポート女性支援事業」への支援を予定しています。

8. 姉妹クラブ委員会 山本修一委員長

韓国ROTCロータリークラブ、台湾鳳山西區ロータリークラブと相互理解に基づいた親睦活動の実施に重点を置いて活動します。特に、台湾鳳山西區ロータリークラブは、昨年度2月に5周年を記念して訪台しましたので、今年11月頃に来日が予定されています。ご協力お願いいたします。

9. 青少年奉仕委員会 永井泰幸委員長

青少年奉仕は未来のリーダーを育てるというコンセプトで事業を進めていきます。コロナ環境の一段落と判断し、活発な青少年の活動を進めていきたいと思えます。

- ①地区主催のRYLAセミナーへの参加要請。
- ②宇都宮市東地区各中学校の善行生徒表彰の実施（陽北、旭、泉が丘）。
- ③サッカー・宇都宮チャンピオンカップへの協賛。
- ④宇商マーキュリーインターアクトクラブの奉仕活動への支援。足尾の植樹活動も参加。
- ⑤青少年交換プログラムへの参加検討
今年度の募集は終了しました。

※当クラブからは派遣も受け入れもなし。

10. ローターアクト委員会 田原 聖委員長

- ①提唱するローターアクトクラブが有意義な例会が開催できるよう助言やサポートを行う。
- ②ローターアクトクラブの会員増強に協力する。
- ③宇都宮東ロータリークラブ会員との親睦を図る。

- ④ロータリー精神を伝え学んでいただき、未来を担う人材を育成する。

宇都宮東RACは3名でのスタート（社会人2名、大学生1名）。皆様のご協力を。

11. インターアクト委員会 原 賢一委員長

提唱高等学校の宇都宮商業高等学校と連携を取り、例会や様々な奉仕活動を通じて自己の完成を図り、国際理解と親善を推進できるよう活動して参ります。

- ①インターアクト年次大会に参加。8月5日（土）に作新学院で開催。
- ②社会奉仕委員会と協力し、アクト3クラブ共同清掃奉仕活動を実施予定（11月頃）
- ③訪台 台湾研修（3月頃）
- ④足尾植樹奉仕活動の参加
- ⑤その他インターアクトメンバーによる例会行事への参加、校内での奉仕活動への支援

12. 公共イメージ委員会 加藤勝朗委員長

以前は公共イメージを高めるため、新聞等にどれだけ話題になるかがメインで、雑誌委員会、情報委員会と協力してきました。新聞等に出るときは、ロータリーに入っていることを一言添えて貰えればと思います。今では、ソーシャルメディア委員会も充実し、SNS上でも公共イメージが上がってくると思います。新しい動きにも対応できるように、他の委員会にお願いしたいと思っています。一番大切なのは、会員一人一人がロータリアンとしての自覚をもって、奉仕活動をしていただくことです。一人一人の活動が公共イメージを高めていくので、よろしく願いいたします。